

# 高知県感染症発生動向調査（月報）

2023年9月

高知県感染症情報センター  
高知県衛生環境研究所  
TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869  
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>  
E-mail: 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

## 全国情報

第36週(9月4日～)から第39週(～10月1日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における上位6疾患の合計は116.19で8月の4週換算値101.77よりも多かった。過去10年間の同時期と比べて4カ月連続で最多となっている。新型コロナウイルス感染症は、5月8日から感染症法の2類疾患から5類疾患に変更され定点報告の疾患となった。2022年12月5日以降に全国の定点医療機関から報告された患者数を図1に示す。7月に第9波に入り、8月になって増加の速度が緩み、9月は減少に転じた。この新型コロナウイルス感染症が、最も多く報告された感染症であったが、他の5疾患のうち感染性胃腸炎以外は増加した。インフルエンザは例年よりも3か月早い流行となっている。

1位は新型コロナウイルス感染症で57.57(8月1位4週換算値69.90)と減少した。2位はインフルエンザで28.17(同4位5.98)と増加した。3位は感染性胃腸炎で12.02(同2位10.93)と横ばいだった。4位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で6.64(同5位4.41)、5位は手足口病で5.96(同7位4.13)、6位は咽頭結膜熱で5.83(同8位2.78)といずれも増加した。

表1 各週定点当たり報告数(全国)

No	疾病名	週	36週	37週	38週	39週	計
1	新型コロナウイルス感染症		20.19	17.54	11.01	8.83	57.57
2	インフルエンザ		4.48	7.03	7.09	9.57	28.17
3	感染性胃腸炎		3.22	3.20	2.51	3.09	12.02
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.54	1.77	1.36	1.97	6.64
5	手足口病		1.38	1.49	1.32	1.77	5.96
6	咽頭結膜熱		1.26	1.45	1.31	1.81	5.83

## 県内情報

### 1. 全国との対比(定点当たり報告数)

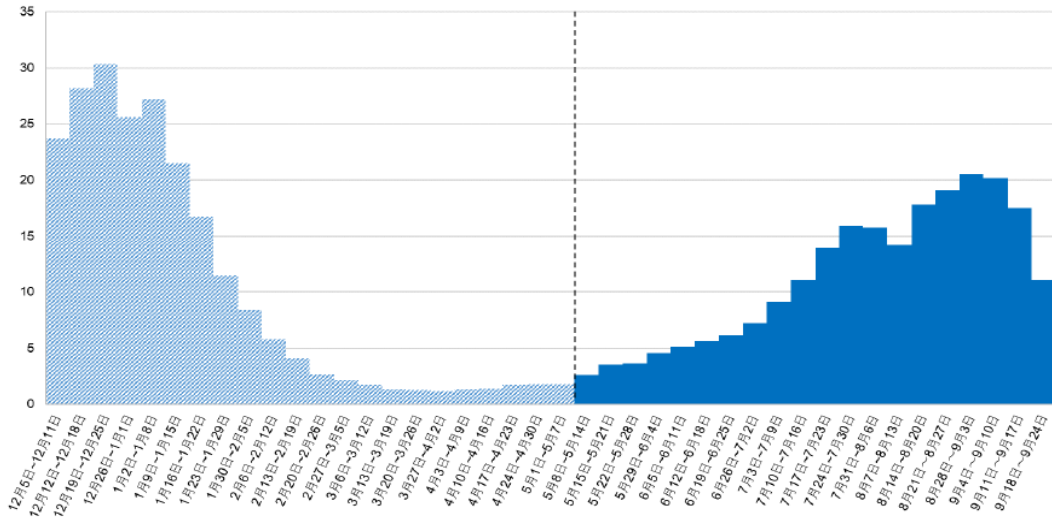
上位6疾患の報告数の合計は92.65で8月の4週換算値107.88と比べて減少し、全国よりも少なかった(表2)。県下での減少の原因は、新型コロナウイルス感染症の減少である。それでも同月として過去10年間で最も多く、これは3か月連続である。高知県でもインフルエンザの流行がはじまった。

高知県における9月の上位6疾患は次のとおりである。1位は新型コロナウイルス感染症で55.51(8月1位74.94)と減少した(図2)が、全国と同等だった。2位はインフルエンザで12.10(同9位1.22)と増加したが、全国よりも少なかった。3位は感染性胃腸炎と手足口病が同数7.81で並んだ。感染性胃腸炎は横ばい(同3位7.29)で全国よりも少なく、手足口病は増加し(同5位3.92)、全国よりも多かった。5位はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で4.89(同6位2.74)と増加したが全国よりも少なかった。6位はヘルパンギーナで4.53(同4位5.30)と減少したが全国よりも多かった。

表2 各週定点当たり報告数(高知県)

No	疾病名	週	36週	37週	38週	39週	計
1	新型コロナウイルス感染症		19.05	14.89	11.66	9.91	55.51
2	インフルエンザ		3.11	3.11	3.11	2.77	12.10
3	感染性胃腸炎		1.85	2.27	1.54	2.15	7.81
	手足口病		1.08	1.50	1.88	3.35	7.81
5	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.96	1.31	0.81	1.81	4.89
6	ヘルパンギーナ		0.96	0.69	1.00	1.88	4.53

図.1 新型コロナウイルス感染症定点当たり報告数(全国)推移



※5月7日以前の数値は、HER-SYSデータに基づく定点医療機関からの患者数(参考値)  
一部の都道府県については、都道府県の集計に基づく。

図2. 高知県での新型コロナウイルス感染症 定点報告数(定点当たり)

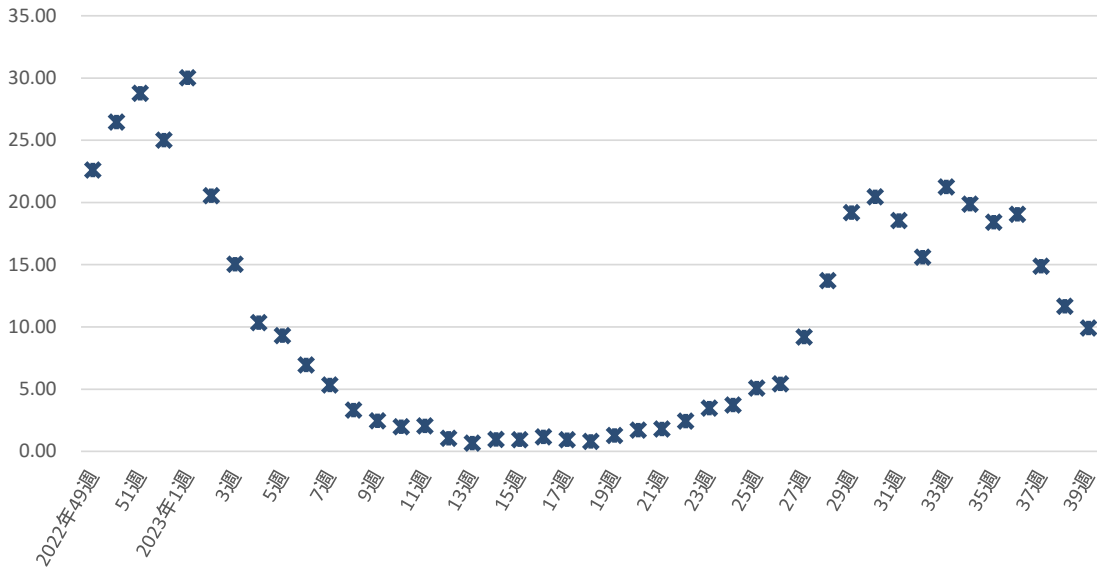


表3. 高知県で検出された新型コロナウイルスの変異株

検体受付		オミクロン株																	BA.5 系統 群						
		BA.2 系統群																							
		BA.2系統		XBB 系統													XBC 系統								
月	週	BN.1	FK.1	計	EG.1	EG.5	EU.1	FL.1	FL.10	FL.3	FL.4	FY.2	FY.3	FY.6	GE.1	GK.1	HF.1	HH.1	XBB.1	XBB.2	GJ.1	計	HW.1	CK.1	
5	22	1		1																1			2		
6	23			0																2			0		
6	24			0				1			1												2		
6	25			0	1																		1		
6	26			0																			0		
7	27			0																			0		1
7	28			0							1												1		
7	29			0		1															1		2		
7	30			0																4		1	4		
8	31			0		1			1														2		
8	32		1	1											1							2	3		
8	33		1	1	1	6			1													1	9		
8	34		0	0	1								1	1	1		1	2	1			4	12		
8	35		4	4		3																2	6		
9	36		2	2		4	1															1	1	8	1
9	37		2	2	1	4	1				1											1	10		
9	38		2	0																			1		
9	39			0		1																	1		

## 2. 全体の傾向

麻疹、風しんは報告無し。4月28日に茨城県から、5月12日に東京都から、麻疹患者が発生した。これと関連して、第24週までに麻疹患者合計14名が報告されたが、8月はゼロ、9月は散発的に3名が報告された。きわめて感染性が高い重症感染症なので 定期ワクチン接種の徹底がとくに重要である。

## 3. 主な疾患の発生状況

### 1) インフルエンザ

報告数 533名 (8月 67名)。この時期に流行するのは、A(H1N1)pdm09のパンデミック、俗にいう新型インフルエンザ以来であり、5か月連続で同時期としては過去10年で最多だった。統計が存在する1998年以降で初めて、2020/21と2021/22シーズンは流行がなく、2022/23シーズンは3年ぶりの流行となった。流行規模は大きくはないが、だらだらと続くことが特徴であった。6月に再び増加し、8月に減少していたものの流行が収束しないままに新たな流行に突入した。すべての年齢で報告があるが、とくに学童期の報告が多い。

県下全域から報告され、中央東、高知市、幡多がとくに多かった。7月までに検出された35件はすべてAH3 NTであったが、9月にもAH3 NTが5件検出されており、これが主たる流行株のようである。加えて8月以降にA(H1N1)pdm09が2件検出された。

### 2) 新型コロナウイルス感染症

報告数 2,442名 (8月 4,122名)。図2は2022年49週(12月)～2023年5月7日までを後方視的に、5月8日以降は前方視的に、定点医療機関からの報告数を集計したものである。2022年末に患者数のピークをみとめたが、2023年の年始以降は減少した。4月以降は横ばいとなり、第21週以降に増加し昨年末以来の大きなピークが形成された(第9波)が、9月になって減少した。

県下全域から報告があり、中央西、幡多、須崎、高知市、中央東、安芸の順に多く報告された。

高知県における流行ウイルス株が解析されているので、その結果を表3に示す。すべてオミクロン株であるが系統群、系統、亜系統が詳細に検討され、多様な亜系統の変異株が検出されている。9月は、BA2系統に属するFK.1が4件、XBB系統に属するEG.5が9件、EU.1とGK.1、XBB.1が各2件、EG.1、FL.4、HF.1、GJ.1が各1件、XBC系統に属するHW.1が1件検出された。

### 3) 咽頭結膜熱

報告数 86名 (8月 40名)。同時期として平年並みの報告数だった。県下全域から報告され、とくに多かったのは中央西、須崎、高知市である。咽頭結膜熱の患者からAdenovirus 3型が1件検出された。

### 4) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 127名 (8月 89名)。同時期として平年並みの報告数だった。高知市、須崎、幡多、中央西、中央東から表記の順に多く報告された。細菌は検出されていない。

### 5) 感染性胃腸炎

報告数 203名 (8月 237名)。同時期として平年並みの報告数だった。県下全域から報告があり、特に多かったのは高知市、幡多、安芸、中央東である。病原体は検出されていない。

### 6) 水痘

報告数 29名 (8月 22名)。ワクチン定期化の効果で少ない数で推移している。幡多、高知市、須崎、中央東から報告があり表記の順に多かった。

### 7) 手足口病

報告数 203名 (8月 127名)。例年は5-6月に流行が始まるが、2022年は遅れて8月に流行が始まり、小規模の流行が今年の夏までだらだらと続いていた。それがおさまりきらないうちに新たな流行が2023年7月に始まった。県下全域から報告があり、安芸と高知市からとくに多かった。9月にはウイルスは検出されていない。Coxsackievirus A6は1月以降に計12件検出されており流行株である。加えて、脳幹部脳炎を起こすことが知られているEnterovirus 71が計3件検出されており注意が必要である。

### 8) 伝染性紅斑

報告数 5名（8月 3名）。2020年9月以降は一桁の報告数が続いている。高知市で4名、須崎で1名報告された。

9) 突発性発疹

報告数 31名（8月 40名）。想定内の変動である。

10) ヘルパンギーナ

報告数 118名（8月 172名）。2022年は8月から流行が始まり、過去10年間で最も小さな流行だった。今年は3月からの流行で、例年よりも早く始まって流行が長く持続することによって大きな流行となった。県下全域から報告があり、高知市と中央東がとくに多かった。今季ヘルパンギーナの患者からCoxsackievirus A2が累計で2件、同A6が1件検出されていた。8月はその他の診断の患者から同A4が2件、同A9が5件検出されている。9月はヘルパンギーナの患者からA10が1件検出された。今年は複数の型のCoxsackievirusが流行した。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 0名（8月 2名）。2020年5月以降は一桁の少ない数字で推移している。

12) RSウイルス感染症

報告数 91名（8月 445名）。新型コロナ流行中の2021年夏の大流行は10月に終息した。2022年は、7月から流行が始まり緩やかに増加し、11月に減少に転じたが流行が終息せず、2023年に入っても30～50名台で推移していた。6月以降に大きく増加し8月をピークにして9月は減少に転じた。季節が逆転しているが流行規模としては平年並みである。県下全域から報告があり、高知市と幡多がとくに多かった。咽頭結膜熱と診断された患者からRespiratory syncytial virus Bが1件検出された。

13) 流行性角結膜炎

報告数 1名（8月 0名）。2019年以降は一桁の報告数で推移している。

14) 細菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 0名（8月 0名）。従来は年間10名前後の報告数で推移していたが、2017年6名、2018年5名、2019年2名、2020年4名、2021年6名、2022年6名、2023年4名と少数で推移している。

15) 無菌性髄膜炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 1名（8月 0名）。高知市から20歳代の患者が報告された。従来は年間20～30名台の報告数で推移していたが、2017年7名、2018年1名、2019年5名、2020年2名、2021年も3名、2022年は1名と少なかった。2023年は6月に1名、7月に4名、9月に1名が報告された。ウイルスは検出されていない。

16) マイコプラズマ肺炎（基幹定点の報告疾患）

報告数 1名（8月 0名）。2020年6月以降は一桁で推移しており流行はない。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 29名（8月 22名）。大きな変動はない。幡多、高知市、中央東、安芸から表記の順に多く報告された。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名（8月 0名）。2015年以降は、年間0～2名の報告にとどまっている。本年はすでに2例報告されている。

高知県感染症発生動向調査部会  
前田 明彦

## 高知県における月別全数報告疾患（令和5年9月）

類型	病名	報告月									総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
2	結核	3	4	5	3	6	5	4	3	5	38
3	腸管出血性大腸菌感染症							1	4	2	7
4	サル痘			1							1
	重症熱性血小板減少症候群	1	1	1	2	1	1	2			9
	つつが虫病									1	1
	日本紅斑熱				4	2	1		4	1	12
	レジオネラ症						2		1	2	5
	レプトスピラ症									1	1
5	アメーバ赤痢	1									1
	ウイルス性肝炎								1		1
	急性弛緩性麻痺									1	1
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1		1	1	1	1	1	7
	後天性免疫不全症候群				1						1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1		1	1		1		5
	侵襲性肺炎球菌感染症	1		5		1			1	1	9
	水痘（入院例に限る）	1									1
	播種性クリプトコッカス症			1					1		2
	梅毒	5	3	5	9	8	5	5	5	1	46
	破傷風							1			1
百日咳					2	1	2			5	
総計		14	8	20	19	22	18	16	21	16	154

# 高知県感染症情報 月報 (61定点医療機関)

2023年

9月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・COVID-19	インフルエンザ	12	225	170	27	14	85	533	67	2
	新型コロナウイルス感染症	90	511	726	305	269	541	2,442	4,122	
小児科	咽頭結膜熱	1	18	37	15	12	3	86	40	10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		8	87	4	11	17	127	89	13
	感染性胃腸炎	16	37	99	1	4	46	203	237	187
	水痘		4	13		2	10	29	22	6
	手足口病	32	36	106	8	12	9	203	127	90
	伝染性紅斑			4		1		5	3	7
	突発性発疹	3	5	13		2	8	31	40	24
	ヘルパンギーナ	1	32	56	3	8	18	118	172	25
	流行性耳下腺炎								2	
	RSウイルス感染症	1	12	53	5	3	17	91	445	286
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1				1		1
STD	性器クラミジア感染症								3	4
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									1
基幹	細菌性髄膜炎									1
	無菌性髄膜炎			1				1		
	マイコプラズマ肺炎			1				1		
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)									1
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1	2	21			5	29	22	24
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計		157	890	1,388	368	338	759	3,900	5,391	682
前月		288	918	2,086	640	513	946			
前年同月		28	113	404	25	18	94			
小児科定点数		2	6	9	2	2	5			

# 高知県感染症情報 月報 (61定点医療機関)

2023年

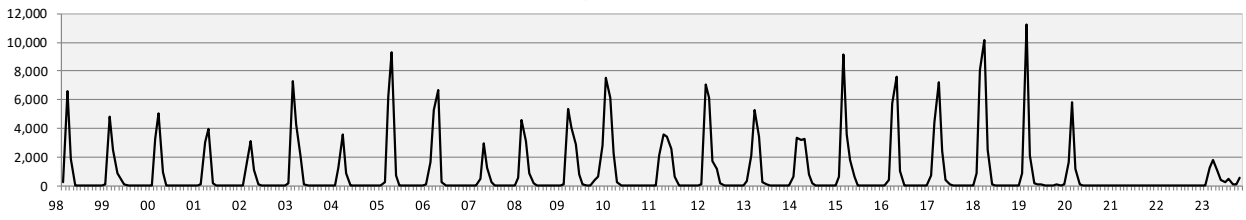
9月

定点当たりの人数

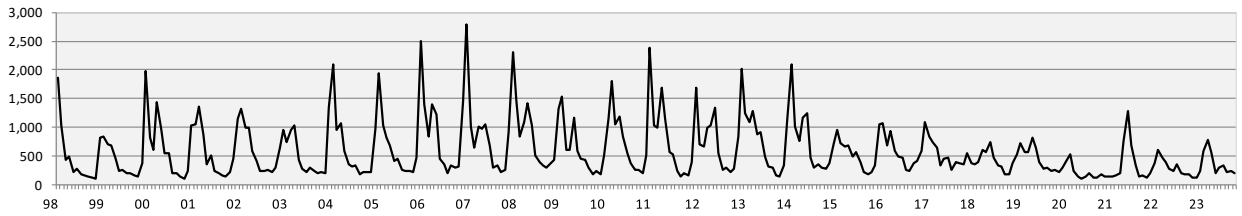
定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・COVID-19	インフルエンザ	3.00	22.50	12.14	6.75	3.50	10.64	12.10	1.53	0.04
	新型コロナウイルス感染症	22.50	51.10	51.86	76.25	67.25	67.63	55.51	93.68	
小児科	咽頭結膜熱	0.50	3.01	4.12	7.50	6.00	0.60	3.32	1.54	0.36
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.33	9.67	2.00	5.50	3.40	4.89	3.42	0.48
	感染性胃腸炎	8.00	6.17	11.00	0.50	2.00	9.20	7.81	9.11	6.92
	水痘		0.67	1.44		1.00	2.00	1.12	0.84	0.23
	手足口病	16.00	6.00	11.78	4.00	6.00	1.80	7.81	4.90	3.33
	伝染性紅斑			0.44		0.50		0.20	0.12	0.26
	突発性発疹	1.50	0.84	1.44		1.00	1.60	1.20	1.54	0.89
	ヘルパンギーナ	0.50	5.34	6.22	1.50	4.00	3.60	4.53	6.62	0.94
	流行性耳下腺炎								0.08	
	RSウイルス感染症	0.50	2.00	5.89	2.50	1.50	3.40	3.50	17.12	10.60
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1.00				0.33		0.33
STD	性器クラミジア感染症								0.50	0.67
	性器ヘルペスウイルス感染症									
	尖圭コンジローマ									
	淋菌感染症									0.17
基幹	細菌性髄膜炎									0.13
	無菌性髄膜炎			0.20				0.13		
	マイコプラズマ肺炎			0.20				0.13		
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)									
	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)									0.13
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00	2.00	4.20			5.00	3.63	2.75	3.00
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症 薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		52.50	98.96	116.00	101.00	98.25	103.87	101.99	140.50	24.05
前月		83.50	104.81	170.32	178.50	155.75	131.14			
前年同月		13.50	15.58	42.31	12.50	9.00	17.80			

# 注目される疾患別月別推移

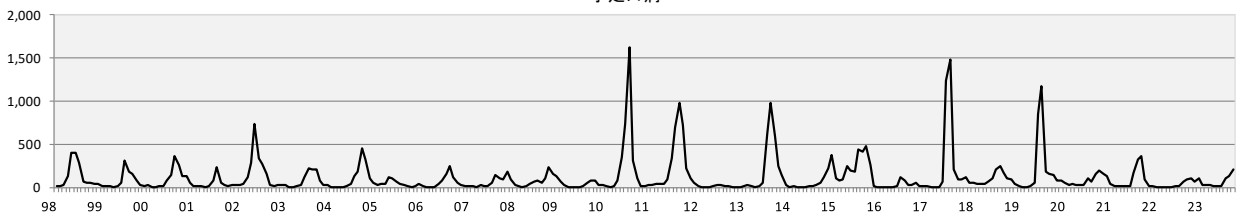
## インフルエンザ



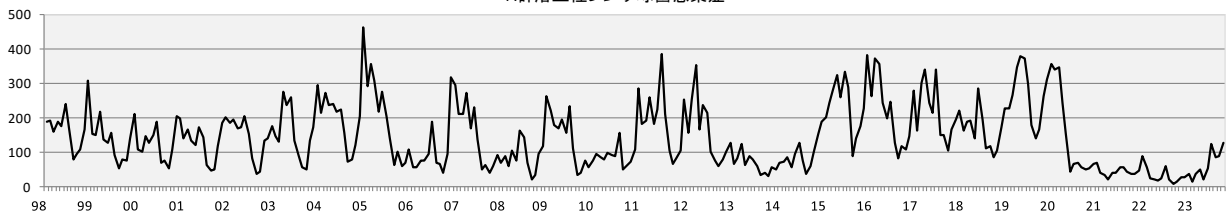
## 感染性胃腸炎



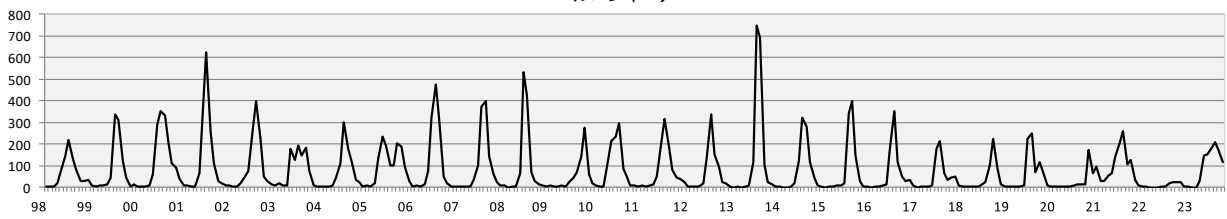
## 手足口病



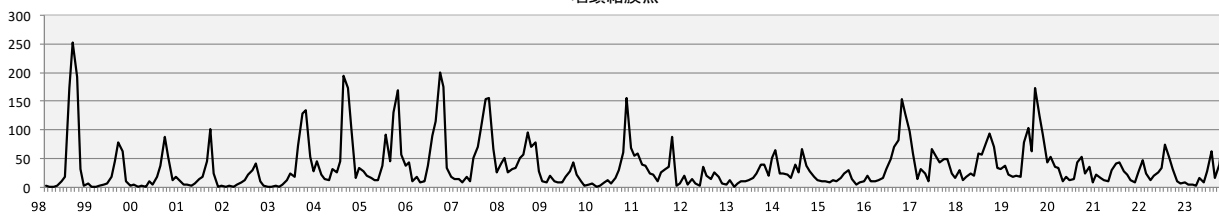
## A群溶血性レンサ球菌感染症



## ヘルパンギーナ



## 咽頭結膜熱





## 高知県感染症情報（月報）

2023年9月

## 検査情報

ウイルス，細菌の分離状況

令和5年9月はウイルス60件の搬入があり、そのうちウイルス52件の病原体を検出し、8月に搬入された検体からウイルス12件が検出された。検出ウイルスの内訳は、Adenovirus3 1件、Coxsackievirus A6 2件、Coxsackievirus A10 2件、Cytomegalovirus 1件、Echovirus 11 1件、Human herpes virus 6 2件、Himan herpes virus 7 2件、Influenza virus A H1pdm09 1件、Influenza virus A H3 NT 5件、Respiratory syncytial virus B 1件、Rhinovirus 4件、SARS-CoV-2 42件であった。

ウイルス，細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	2	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	8/21	SARS-CoV-2(HF.1)
2	46	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液	8/22	SARS-CoV-2(EG.5)
3	4	男	手足口病	39℃,発疹,	ぬぐい液	8/23	Coxsackievirus A10 Human herpes virus 7
4	18	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液	8/23	SARS-CoV-2(XBB.1)
5	1	女	手足口病	咳嗽,発疹,	ぬぐい液	8/25	Coxsackievirus A6 Human herpes virus 6
6	1	男	急性発疹症	40℃,発疹,	ぬぐい液	8/28	Coxsackievirus A6
7	91	女	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	8/28	SARS-CoV-2(FK.1)
8	5	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	鼻咽喉ぬぐい液	8/28	SARS-CoV-2(XBB.1)
9	4	男	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	8/28	SARS-CoV-2(FK.1)
10	68	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,肺炎,	唾液	8/29	SARS-CoV-2(EG.5)
11	26	男	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	8/30	SARS-CoV-2(解析不能)
12	7	女	新型コロナウイルス感染症	-	ぬぐい液	8/30	SARS-CoV-2(FK.1)
13	8	女	リウマチ熱	-	ぬぐい液	8/30	Rhinovirus
14	35	男	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	8/30	SARS-CoV-2(解析不能)
15	6	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	鼻咽頭ぬぐい液	8/30	SARS-CoV-2(HF.1)
16	3	女	ヘルパンギーナ	39℃,口内炎,	ぬぐい液	8/31	Coxsackievirus A10
17	5	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液ぬぐい液	8/31	SARS-CoV-2(解析不能)
18	6	女	-	39℃,咳嗽,上気道炎,下気道炎,肺炎,	ぬぐい液	8/31	Rhinovirus
19	1	女	咽頭結膜熱	39℃,咳嗽,上気道炎,	ぬぐい液	8/31	Respiratory syncytial virus B
20	4	男	新型コロナウイルス感染症	39℃,	ぬぐい液	9/3	SARS-CoV-2(EG.5)
21	5	女	新型コロナウイルス感染症	40℃,	ぬぐい液	9/3	SARS-CoV-2(FK.1)
22	82	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,	唾液	9/4	SARS-CoV-2(解析不能)
23	64	男	新型コロナウイルス感染症	咳嗽,	唾液	9/4	SARS-CoV-2(EG.5)
24	6	女	新型コロナウイルス感染症	40℃,	ぬぐい液	9/5	SARS-CoV-2(GK.1)
25	3か月	女	ヘルパンギーナ	38℃,発疹,	ぬぐい液	9/5	Rhinovirus
26	90	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,	唾液	9/5	SARS-CoV-2(EU.1)
27	87	男	新型コロナウイルス感染症	39℃,肺炎,	唾液	9/5	SARS-CoV-2(XBB.1)
28	17	女	新型コロナウイルス感染症	40℃,	ぬぐい液	9/6	SARS-CoV-2(GJ.1)
29	7	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,関節痛,	ぬぐい液	9/6	SARS-CoV-2(EG.5)
30	1	女	新型コロナウイルス感染症	-	ぬぐい液	9/7	SARS-CoV-2(EG.5)
31	4	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,咳嗽,	鼻咽頭ぬぐい液	9/7	SARS-CoV-2(HW.1)
32	66	男	新型コロナウイルス感染症	-	唾液	9/7	SARS-CoV-2(FK.1)
33	4	女	新型コロナウイルス感染症	40℃,	唾液ぬぐい液	9/8	SARS-CoV-2(EG.5)
34	5	男	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/8	Influenza virus A H3 NT
35	14	女	新型コロナウイルス感染症	-	ぬぐい液	9/8	SARS-CoV-2(FK.1)

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
36	12	女	インフルエンザ	38℃,咳嗽,関節痛,	ぬぐい液	9/9	Influenza virus A H3 NT
37	7	男	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/9	Influenza virus A H3 NT
38	10	女	新型コロナウイルス感染症	40℃,関節痛,	ぬぐい液	9/11	SARS-CoV-2(EG.5)
39	8	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,関節痛,	ぬぐい液	9/11	SARS-CoV-2(GK.1)
40	2	女	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/11	Influenza virus A H3 NT
41	37	女	新型コロナウイルス感染症	-	鼻咽頭ぬぐい液	9/11	SARS-CoV-2(EG.5)
42	8	男	新型コロナウイルス感染症	40℃,咳嗽,	唾液ぬぐい液	9/11	SARS-CoV-2(EU.1)
43	11	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,咳嗽,	鼻咽頭ぬぐい液	9/11	SARS-CoV-2(FK.1)
44	97	女	新型コロナウイルス感染症	38℃,咳嗽,	喀痰	9/12	SARS-CoV-2(EG.5)
45	88	男	新型コロナウイルス感染症	肺炎,	唾液	9/12	SARS-CoV-2(EG.5)
46	8	女	新型コロナウイルス感染症	-	ぬぐい液	9/13	SARS-CoV-2(解析不能)
47	3	女	咽頭結膜熱	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/13	Adenovirus 3
48	55	男	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	9/13	SARS-CoV-2(FL.4)
49	38	女	新型コロナウイルス感染症	上気道炎,	鼻咽頭ぬぐい液	9/14	SARS-CoV-2(EG.1)
50	5か月	男	新型コロナウイルス感染症	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/14	SARS-CoV-2(XBB.1)
51	0か月	男	新型コロナウイルス感染症	39℃,	ぬぐい液	9/14	SARS-CoV-2(HF.1)
52	1	女	手足口病	38℃,発疹,	ぬぐい液	9/15	Rhinovirus
53	10	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,咳嗽,	鼻咽頭ぬぐい液	9/15	SARS-CoV-2(FK.1)
54	59	男	新型コロナウイルス感染症	38℃,咳嗽,肺炎,	唾液	9/20	SARS-CoV-2(解析不能)
55	1	男	不明発疹症	38℃,発疹,	ぬぐい液	9/21	Cytomegalovirus
							Echovirus 11
							Human herpes virus 6
56	8	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,	ぬぐい液	9/22	Influenza virus A H1pdm09
57	8	男	新型コロナウイルス感染症	40℃,	ぬぐい液	9/25	SARS-CoV-2(解析不能)
58	8	女	新型コロナウイルス感染症	39℃,	ぬぐい液	9/25	SARS-CoV-2(EG.5)
59	5	女	突発性発疹	39℃,嘔吐,腹痛,発疹,	ぬぐい液	9/25	Human herpes virus 7
60	12	男	インフルエンザ	40℃,筋肉痛,	ぬぐい液	9/25	Influenza virus A H3 NT

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2023年									2023年 総計	
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
インフルエンザ	Influenza virus A H1pdm09									1	1	2
	Influenza virus A H3 NT	10	6	9	5	1	3	1			5	40
	Coxsackievirus A2					1						1
	計	10	6	9	5	2	3	1	1		6	43
咽頭結膜熱	Adenovirus 3										1	1
	Respiratory syncytial virus B										1	1
	計										2	2
感染性胃腸炎	Adenovirus 6				1							1
	Adenovirus 41		1							1		2
	Astrovirus NT					1						1
	Norovirus GII NT	3	11									14
	計	3	12		1	1				1		18
細菌性髄膜炎	Coxsackievirus A9									1		1
	計									1		1
新型コロナウイルス感染症	SARS-CoV-2					4	9	10	35	35	93	
	計					4	9	10	35	35	93	
水痘	Human herpes virus 6				1							1
	計				1							1

臨床診断名	病原微生物	2023年									2023年 総計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
手足口病	Coxsackievirus A4							1			1
	Coxsackievirus A6	1		3	1			3	4		12
	Coxsackievirus A10								1		1
	Coxsackievirus A16								1		1
	Cytomegalovirus							1			1
	Enterovirus71							2	1		3
	Epstein-Barr virus								1		1
	Herpes simplex virus 1				1						1
	Human herpes virus 6							1	1		2
	Human herpes virus 7		1		1			1	1		4
	Rhinovirus				1			1	2	1	5
	計	1	1	3	4			10	12	1	32
伝染性紅斑	Epstein-Barr virus			1							1
	Human herpes virus 6						1				1
計			1			1				2	
突発性発疹	Human herpes virus 7									1	1
	計									1	1
ヘルパンギーナ	Adenovirus 2					1	1				2
	Coxsackievirus A2				1	1					2
	Coxsackievirus A6				1						1
	Coxsackievirus A10									1	1
	Cytomegalovirus				1						1
	Rhinovirus				1			1			3
計				4	2	2				10	
その他	Adenovirus 1			1							1
	Adenovirus 2							2			2
	Adenovirus 5					1					1
	Adenovirus 41	1				2					3
	Coxsackievirus A2				3			1			4
	Coxsackievirus A4								2		2
	Coxsackievirus A6			1	1					1	3
	Coxsackievirus A9							1	3	5	9
	Coxsackievirus B5			1							1
	Cytomegalovirus				1	2				1	5
	Echovirus 11									1	1
	Epstein-Barr virus									1	1
	Human herpes virus 6			3	1	1	1	1		1	8
	Human herpes virus 7		1	2		1	1	1			6
	Influenza virus A H3 NT	1									1
	Norovirus GII NT	2	1	1							4
	Parainfluenza virus 3						2				2
	Respiratory syncytial virus A									1	1
	Respiratory syncytial virus B		1								1
	Rhinovirus		1	1	1	3	1	2	2	1	12
Rotavirus group A G3						1				1	
<i>Staphylococcus aureus</i>									1	1	
計	4	4	10	7	13	6	8	14	4	70	
総計	18	23	23	22	23	20	29	64	51	273	

類型	病名	報告年																						総計				
		1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020		2021	2022	2023	
2	結核										131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	38	1986
	計										131	149	163	156	192	132	128	138	129	122	110	97	103	60	65	73	38	1986
3	コレラ	1					1						1															3
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2												2							27
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34	2	4	9	1			3	7	217
	腸チフス		1						1									1				1						4
	パラチフス	2																										2
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34	4	4	10	1	0	3	7	253	
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1			3					3	1			2						34
	E型肝炎												1		1								2	1		1		6
	オウム病			1		1															1							3
	Q熱	1	1	2				1																				5
	サル痘																										1	1
	重症熱性血小板減少症候群																3	11	3	7	5	5	9	6	4	8	9	70
	つつが虫病		9	5	2	4	5	7	6	2	5	4	2	5	8	3	3		4	11	2	3	3	1	5	1	100	
	デング熱													1			3	2	1			2						9
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13	6	13	10	23	16	12	12		235
	日本脳炎	1	1	1					1				1	1														6
	マラリア								2					1									1					4
	レジオネラ症		2		1		1				9	7	3	6	9	2	4	4	3	6	9	7	8	8	8	5	1	102
	レプトスピラ症												1	4	2	1					1							10
		計	20	21	26	12	23	21	19	16	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	30	29	36	41	29	34	29	585
	5	アメーバ赤痢		2	2	2	1	2	2	2	1		3	2	2	3		7	3	2	5	3	3	1	5	1		54
ウイルス性肝炎		11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3		3		1		7	19	21	22	21	20	10	5	12	7
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																			7	19	21	22	21	20	10	5	12	7
急性弛緩性麻痺																							1	2				4
急性脳炎								1	1	2	5	1	3	1		1	1	1	1			2	1	1	2			24
クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1	4		4	3	3		6		1	3				2				2	1	1	3	1			36
劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1	1	1				1		1	1	3		1			3	5	6	2	2	5	4			37
後天性免疫不全症候群		2	2		2	4	2	3	6	3	3	2	3	3	2	7	6	9	6	9	1	6			6	1		88
ジアルジア症			1	2	1							1			1	1							1					8
侵襲性インフルエンザ菌感染症																		1	5	3	4	7	3	1	1	3	5	33
侵襲性肺炎球菌感染症																	1	4	12	16	18	14	22	11	9	6	9	122
水痘（入院例に限る）																			2	1	1	3		3	3	3	1	17
髄膜炎菌性髄膜炎											1																	1
梅毒		2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	23	19	20	35	96	51	46	424	
播種性クリプトкокクス症																					1	3	5			4	2	15
破傷風			3	2	2	1		1	1	2	3	1	1	1	1		4	3	3	1		2	3	1	3	1	4	40
バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1								1							1		1	1						5
百日咳																							173	172	35	3	9	5
風しん											1	1			4	9	1					3					19	
麻疹											5																5	
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	94	268	251	112	127	111	80	1538	
新型	新型インフルエンザ																											34
	新型コロナウイルス感染症																										663	3505
	計																										663	3505
動物	鳥インフルエンザ																											1
	計																											1
	総計	61	48	67	42	51	53	47	61	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	238	398	400	877	3726	136013	30424	174627	